

報道関係各位

2025年12月19日
クリニジェン株式会社

2025年後期に4製品の承継及び販売移管を完了 今後も国内事業を拡大

クリニジェン株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:エドワード・ライト)は、本日、2025年後期に計4製品の承継および販売移管を完了したことをお知らせいたします。2025年後期に承継が完了した4製品は、ブコラム[®](抗けいれん剤)、アイオピジン[®](レーザー術後眼圧上昇防止剤)、ハロマンス[®](持効性抗精神病剤)、エビスタ[®](骨粗鬆症治療剤)になります。現在クリニジェンが製造販売承認を有する医薬品は9製品(13品目)となります。

クリニジェンの代表取締役社長エドワード・ライトは、「クリニジェン株式会社は、クリニジェングループのネットワークを通じて海外の医薬品を日本国内に供給するビジネスモデルを有しています。クリニジェンは、引き続き日本のドラッグラグやドラッグロスの解消と必要な医薬品の安定供給に努めてまいります」と述べています。

2025年後期の承継製品一覧

製品名	ライセンスオーナー(国名)	承継・販売移管日
ブコラム [®] 口腔用液 2.5mg/5mg/7.5mg/10mg	Neuraxpharm(スペイン)	2025年10月1日
アイオピジン [®] UD点眼液1%	Essential Pharma(英国)	2025年11月28日
ハロマンス [®] 注50mg/100mg	Essential Pharma(英国)	2025年11月28日
エビスタ [®] 錠60mg	Substipharm(フランス)	2025年12月25日

- ・ブコラム[®](抗けいれん剤)は、てんかん重積状態を効能又は効果として国内承認取得後、2020年12月に発売、2025年10月1日付で当社が承継しています。
- ・アイオピジン[®](レーザー術後眼圧上昇防止剤)は、アルゴンレーザー線維柱帯形成術、アルゴンレーザー虹彩切開術、及びNd-ヤグレーザー後嚢切開術後に生じる眼圧上昇の防止を効能又は効果として国内承認取得後、1999年4月に発売、2025年11月28日付で当社が承継しています。
- ・ハロマンス[®](持効性抗精神病剤)は、統合失調症を効能又は効果として国内承認取得後、1987年9月に発売、2025年11月28日付で当社が承継しています。
- ・エビスタ[®](骨粗鬆症治療剤)は、閉経後骨粗鬆症を効能又は効果として国内承認取得後、2004年5月に発売、2025年12月25日付で当社が承継しています。

クリニジェン株式会社について

クリニジェングループの日本法人であるクリニジェン株式会社では、主にパートナー企業・アカデミアとの医療用医薬品の新薬開発・製造販売、市販後の医療用医薬品の承継ビジネスや販売提携を通じ、アンメットメディカルニーズが残る希少疾病医薬品や、医薬品の持続的な供給事業を展開しています。日本国内で一人でも多くの患者さんに医薬品を提供できるよう、クリニジェングループ内の連携を高め、医薬品のライフサイクル事業を通じた成長を目指しています。

<https://clinigen.co.jp/>



クリニジエングループについて

クリニジエングループは、英国に本社を置き、100か国以上にグローバルネットワークをもっています。グローバルにおいては、臨床試験支援事業、医薬品の製造販売事業、ライフサイクル管理事業を主な事業とされています。医薬品を取り巻く様々なステークホルダーと共に「世界中の患者さんに革新的な医薬品を1日でも早く届ける」というゴールを目指しています。

<https://www.clinigengroup.com/>

<本件に対するお問い合わせ先>

Clinigen K.K.広報事務局(株式会社コスモ・ピーアール内)

clinigen_pr@cosmopr.co.jp

CKK251212